北九州響灘洋上ウインドファーム見学スポット

25基の洋上風車が立ち並ぶ、日本では珍しい洋上ウインドファームを見学できるスポットをご紹介します。響灘の豊かな風を受けてダイナミックに回る洋上風車群の壮観な景色をご覧ください！

TOMORROW COAST
北九州市若松区安屋 2943

脇田海釣り桟橋
北九州市若松区安屋地先

響灘北緑地公園
北九州市若松区響町1丁目

白島展示館
北九州市若松区響町1丁目108

八幡東区　皿倉山展望台

北九州市エコタウンセンター
北九州市若松区向洋町10-20

高塔山展望台
北九州市若松区修多羅804

皿倉山展望台
北九州市八幡東区大字尾倉 1481-1

2025年3月撮影

風車据付の拠点「基地港湾」

基地港湾とは、洋上風力発電設備の設置や維持管理に特化した港湾のことで、正式名称は「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾」です。洋上風車の建設には、大型の重量物を扱うことが可能な地耐力や広さを備えた港湾施設が必要不可欠です。風車部材の受入・仮組立を行い、SEP船に部材を積み込み、風車据付場所に向かう拠点となる港です。

※2024年9月、港湾法に基づく「北九州港海洋再生可能エネルギー発電設備等取扱埠頭（基地港湾）賃貸借契約」を国土交通省九州地方整備局並びに北九州市と締結しました。

ひびきウインドエナジー株式会社について

ひびきウインドエナジー（株）は、九電みらいエナジー（株）、電源開発（株）、北拓（株）、西部ガス（株）、（株）クラフティア（旧 九電工）の5社により構成する事業会社です。「地域と歩む洋上ウインドファーム」を目指して、本ウインドファームの建設、運用及び維持管理を行います。

九電みらいエナジー　POWER　Hokutaku Renewable Energy Service　西部ガス　クラフティア

［株主構成・出資比率］
九電みらいエナジー（株）‥ 30%　電源開発（株）‥ 40%
北拓（株）‥ 10%　西部ガス（株）‥ 10%　（株）クラフティア ‥ 10%

ひびきウインドエナジー株式会社
〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町一丁目122番地16
TEL.093-981-4362

Wind KitaQ 25の詳細はウェブページで！
https://hibikiwindenergy.co.jp

HIBIKI WIND ENERGY
ひびきウインドエナジー

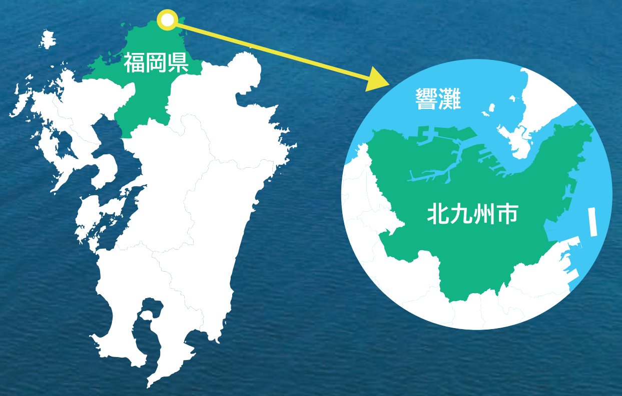
紹介ムービー公開中！

ウインド キタキュウ 25
Wind KitaQ 25

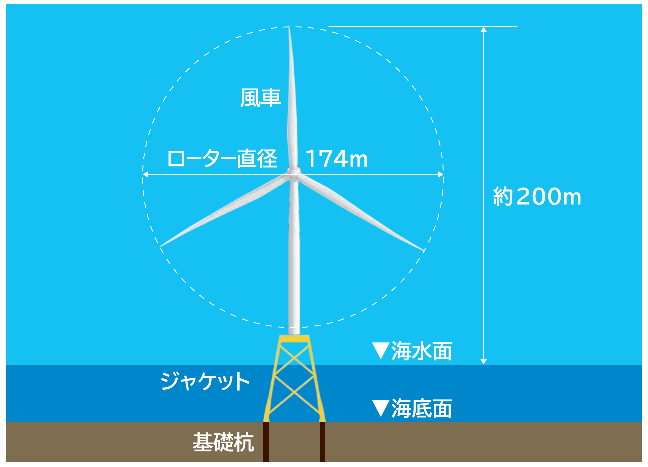
市民公募と所員の思いから生まれた愛称です。

北九州響灘
洋上ウインドファーム

北九州市若松区沖の響灘において、東西・南北それぞれ10kmの海域に、設備容量9,600kWの大型風車を25基設置、最大出力22万kWの発電所として20年間にわたり発電事業を行います。完成時点では国内最大の洋上風力発電所です。

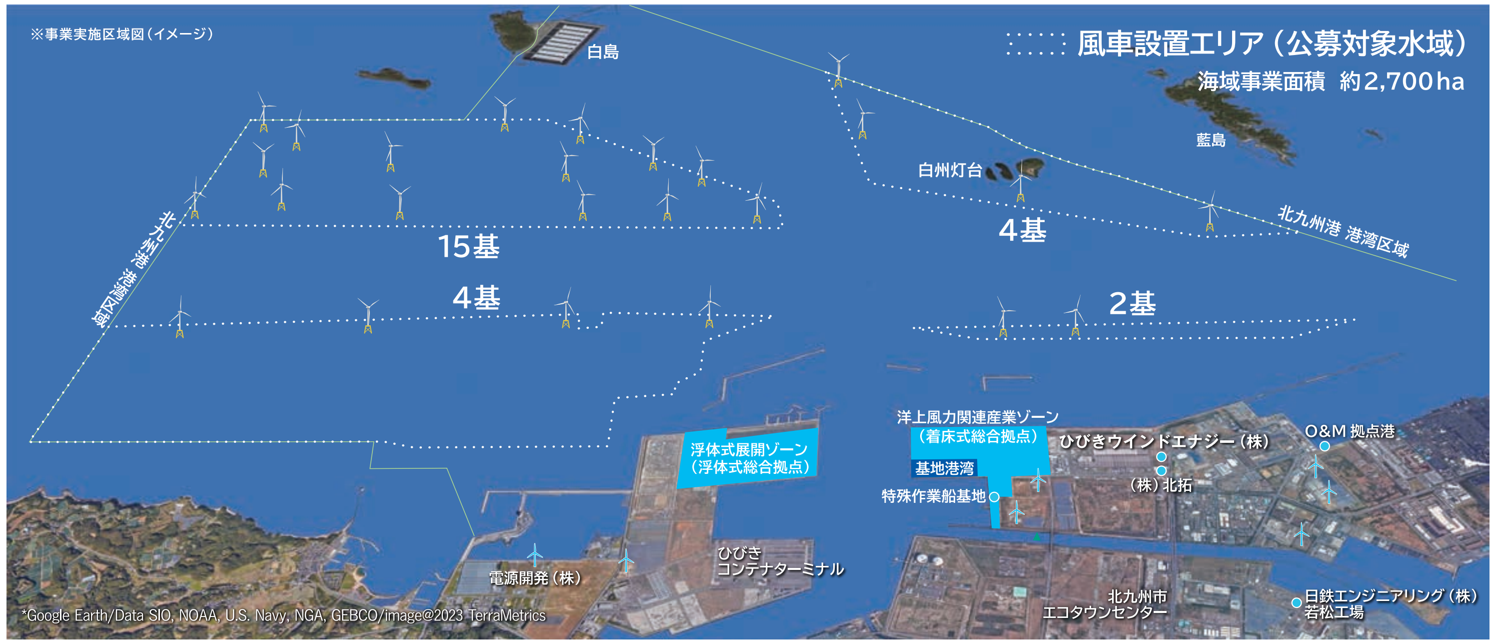


風車サイズ



北九州響灘洋上ウインドファームの概要

発電所名		北九州響灘洋上ウインドファーム 愛称／Wind KitaQ 25
事業面積（公募対象水域）		約2,700ha
水深		約8～30m
最大出力		220,000kW
年間発電量		約5億kWh（一般世帯約17万世帯分）
風車	設備容量 × 基数	9,600kW×25基
風車	ローター直径	174m
風車	高さ（ブレード最高地点）	海水面より約200m
基礎形式		杭式ジャケット（着床式）

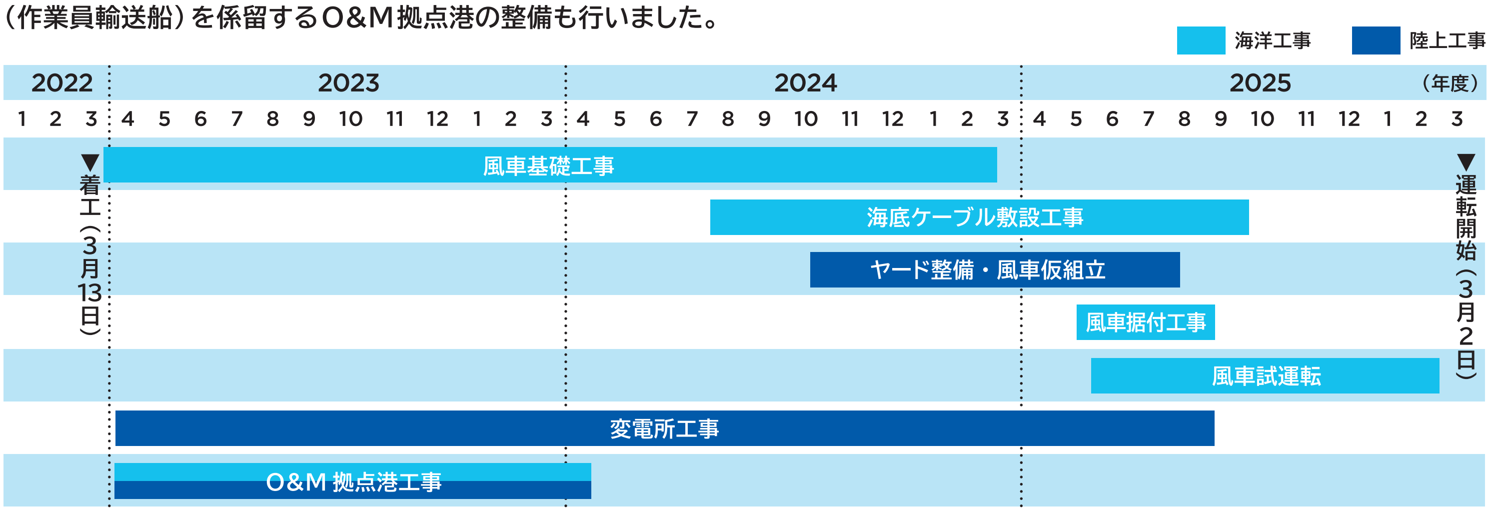


Wind KitaQ 25 マスコット　ひびきスナメリン

ウインド キタキュウ 25
Wind KitaQ 25

建設工事実績

2023年3月に建設工事を開始し、風車基礎・海底ケーブル・風車本体の順に海洋工事を実施し、2026年3月に運転を開始しました。洋上風車が発電した電気を電力系統へ送るための陸上変電設備の設置、運転開始後の保守に欠かせないCTV（作業員輸送船）を係留するO&M拠点港の整備も行いました。



［風車基礎工事（基礎杭）］

杭打船やSEP船（自己昇降式作業台船）を用いて、海底の地盤内に基礎杭を設置しました。地質の条件に合わせて、３つの工法を採用しました。

［風車基礎工事（ジャケット）］

大型起重機船でジャケットを吊り上げたまま設置場所まで海上運搬し、あらかじめ設置した基礎杭上にジャケットを据え付けました。

［海底ケーブル敷設工事］

風車間及び陸上電気設備を結ぶケーブルは、作業船上からケーブルを繰り出しながら海底面に仮置きします。その後、特殊機械を用いて埋設しました。

［風車据付工事］

基地港湾（詳細裏面）で風車部材の仮組立（プレアッセンブル）を行い、３基分の部材をSEP船に積み込みます。その後、据付場所まで移動し、SEP船のクレーンを用いて風車基礎の上にタワー、ナセル、ブレードの順に据え付けを行いました。

［変電所工事］

洋上の風車から海底ケーブルを通じて送られてくる電気を陸上の変電所で変圧・調整し、送電線を介して電力系統に送っています。

CTV（作業員輸送船）

洋上ウインドファームの運用と維持管理を行う作業員を洋上の風車へ安全かつスピーディーに運ぶことができるCTV「PORTCAT ひびき」と「JCATひびきⅡ」を運航しています。

●航行速度：約 26ノット（約48km/h）

PORTCATひびき

O&M 拠点港